

Weekly Bulletin 2023-2024



RI会長
ゴードンR.マッキナリー



世界に希望を生み出そう

静岡東ロータリークラブ

会長/川口尚宜 幹事/宮崎貴久

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
川口尚宜

第 3097 回 例会 令和 6 年 5 月 9 日

《司会》 宮崎貴久君

《合唱》 国家君が代、我らの生業

《ソングリーダー》 由利和士君

《ゲスト》

静岡オクシズUU株式会社「静岡ジェード」

代表取締役 河村水稀様

監督兼選手 森蘭政崇様

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

・お誕生日

5月10日 中嶋達郎君、

・結婚記念日

該当者なし

《会長挨拶要旨》 川口尚宜 会長

本日は、うれしい報告があります。本年の春の叙勲で戸塚会員が旭日小授章（きよくじつしょうじゅしょう）を授与されました。大変おめでとうございます。クラブの規程により、本日理事会で決まりましたお祝いを当クラブから戸塚会員に送りたいと思います。後ほどお渡ししたいと思います。

戸塚会員は、10年前の2014年秋の叙勲で藍綬褒章を受章されてからの2度目の授章となります。重ねておめでとうございます。

本日は、日本の叙勲・褒章制度を簡単に見てみたいと思います。まず、現在の叙勲・褒章制度は、大勲位と桐花大綬章（とうかだいじゅしょう）が一番上の勲章、その下に旭

日と瑞宝の大→重光→中→小→双光→単光と6段階の勲章、文化勲章、そして褒章という種類があります。大勲位と桐花大綬章の最高位勲章は、総理大臣、衆院参院議長、最高裁判所長官など三権の長に授与されます。一般の国民が受ける勲章は、その次の6段階になります。旭日は民間、瑞宝は公務と別れています。文化勲章は文化の発展に特に顕著な功績のある方です。勲章と同時に褒章も授与されます。褒章は分野別に同格の6種あり勲章の下となります。戸塚会員が10年前に受章された藍綬褒章は会社経営、各種団体での活動等を通じて、産業の振興、社会福祉の増進等に優れた業績を挙げた方に授与される褒章です。戸塚会員は、国税庁より静岡県卸酒販組合理事長としての功績を評価され授与されました。

次に今回戸塚会員が受章された旭日小授章は、民間として授与される勲章の6段階の4番目です。全国で旭日章は、984名、その中で小授章は250名で上には92名の叙勲者がいらっしゃいます。静岡県では、小授章は3名が叙勲され、戸塚会員以外の2名は、浜松市議会議員鈴木育男さん、元静岡ガス（株）会長の戸野谷宏さんの2名です。戸塚会員は、酒類業振興功労ということが評価されての旭日小授章となりました。改めておめでとうございます。今年の春の叙勲で懐かしい名前が出てきました。それは、悪役プロレスラーとして名をはせたインドの狂虎（きょうこ）狂った虎の異名をもつタイガー・ジェット・シンさんです。故アントニオ猪木さんとの試合で、反則凶器を使った場外の流血乱闘は何度見ても怖かったです。タイガー・ジェット・シンさんは、てっきりインド人だと思っていたらインドから移民としてカナダ国籍を取られていたことを初めて知りました。しかも、ファイトマネーは、使わずに

投資をして50億円からの財を成し、タイガー・ジェット・シン財団という慈善団体を立ち上げてこれまで17億円近くを寄付しているとのこと。日本は第2の故郷、実家のようなものだと話し、東日本大震災の時には、被災した福島県の子供たちの支援を行うなど日本でも活動を続けています。

戸塚会員の功績により、日本の勲章・褒章制度を知るきっかけになり、懐かしいタイガー・ジェット・シンの現在も知ることができました。最後になります、戸塚会員と静岡東RCのますますの発展を祈念します。この度は、おめでとございました。

本日は以上です。

《来賓卓話（又は会員卓話）》



演題「卓球Tリーグ静岡ジェード2年目の挑戦」
所属 静岡オクシズUU株式会社「静岡ジェード」
代表取締役 河村水稀様
監督兼選手 森蘭政崇様

《卓話サマリー》

1. なぜ静岡で卓球なのか

なぜ静岡で卓球なのかを語るキーワードは、「既存顧客の優位性」「手軽さ」「全世代対応型」の3つである。まず、1点目の「既存顧客の優位性」だが、これは競技人口の多さである。世界のスポーツ競技人口の中で、バレー、バスケットについて3位の競技人口（約3億人）を誇るポテンシャルを持っている。国内においても36万人と5位の順位を持

つ、人気スポーツである。また、静岡県においては全国で唯一オリンピック金メダリストを輩出しており、静岡県の卓球競技のポテンシャルは全国トップのまさに卓球王国である。2点目に卓球は「手軽」なスポーツでもある。一般的なアリーナで行う卓球のみならず、ショッピングモールなどの商業施設やコンサートホール等でも気軽に開催をすることができ、一般のお客様にも見てもらいやすいスポールである。最後3点目の「全世代対応型」は、どの世代でも卓球に触れられるということだ。子供から始まり、80代でもプレーをする人もいれば、男女、言語によらず誰でもコミュニケーションをとることができるスポーツとして、卓球は魅力的ということである。

2. 卓球での地域貢献と課題

卓球と静岡との親和性が前述の通りあり、卓球を通して静岡を盛り上げるべく、静岡ジェードが2022年にTリーグに参入した。2023-24シーズンは、県内6か所でホーム戦を12試合行った。平均観客動員は560人だった。試合のみならず、オクシズ活動として、卓球フェスの開催や地元小学校への訪問を行ったり、卓球講習会や高齢者向け卓球教室の開催など地域住民と交流するイベントや活動を年間100回近く開催をしている。課題としては、圧倒的に認知度が足りないということ。メディア出演やイベント出演、卓球教室の開催など、今後はさらに回数を増やして認知度を高めていきたい。

3. これからの静岡ジェード

静岡でいう清水エスパルスのような存在になることを目指している。見て感動して、体験して楽しむ、1年間楽しみ続け地域の生活の一部となっていく事を目指したい。

《所感》

静岡市をホームタウンとして活動する卓球クラブとして、地域との接点を拡大している静岡ジェード。静岡ではスポーツチームがたくさんある中で、卓球ならではの興行の特徴として、試合開催場所の自由度が高いところに、今後さらに卓球ファンを増やせる可能性を感じた。また、小さい子供を育てながら社長業をする河村社長と選手として最前線で活躍しながらチームの運営にも積極的にかかわる森蘭監督の両名の生き生きとした姿勢とバイタリティの強さを

感じる事ができ、今後の活動に注目したい。

《スマイル報告》

- ・中嶋達郎君（誕生日の御礼）
- ・森下登志美君

5月1日に私が社長を兼務しています静鉄リテイリングで札幌狸小路近くに和スイーツのお店「あんと茶と」をオープンしました。札幌にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

- ・伊藤裕次君

河村様、森園様、本日は有意義なお話をありがとうございました。静岡ジェード2年目の挑戦、そして飛躍を大いに期待しています。

- ・川口尚宜君

本日の卓球Tリーグ静岡ジェード河村社長様、森園監督をお迎えし卓話をいただくことを楽しみにしていました。来賓卓話に感謝しスマイルいたします。

- ・戸塚敦雄君

旭日小綬章の受賞に際し、クラブからのお祝いと会員の方からのお花や祝電をいただきました。感謝してスマイルいたします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU
4/18	55(53)	41	12	2
4/11	55(53)	42	11	7
4/4	55(53)	43	10	7
4 月暫定出席率		89.31 %		

(会報作成 雨宮 大地)